

2014年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築デザイン学科						
科目名	数学II及び演習						
科目区分	専門科目	単位数	3単位	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース) 選択科目(建築コース) 選択科目(デザインコース)						
担当者	乃美 正哉						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・行列とベクトルについて理解している。(A2) ・連立1次方程式を解くことができる。(A2) ・行列式について理解し、計算ができる。(A2) ・固有空間論の基礎的な内容を理解している。(A2) ・Jordan標準形の計算ができる。(A2) 						
日程と内容	第1回：行列とベクトル1 第2回：行列とベクトル2 第3回：線形変換1 第4回：線形変換2 第5回：連立1次方程式1 第6回：固有値・固有ベクトル 第7回：行列の対角化 第8回：連立1次方程式2 第9回：階数 第10回：行列式1 第11回：行列式2 第12回：固有空間 第13回：Jordan標準形 第14回：模擬テスト 第15回：模擬テストの解説 定期試験						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習	30%	計	100%			
授業到達目標の達成度	授業の到達目標として掲げた項目は、なんとか達成できたものと考えております。 ただし、かなり難しい内容の授業を行なってしまったため、理解が不十分な学生も多かったものと思います。						
反省点	私は昨年度から近畿大学で非常勤を勤めさせていただいておりますが、近畿大学の学生さんの学力について十分には把握していませんでした。そのため、授業の内容が難しすぎたところがあり、改善はしたつもりですが、なお対応に不十分な点もあったかと思えます。来年度からは、さらに授業内容を見直します。						
来年度の計画	授業内容をさらに見直します。また、学生が興味を持てるように、図版を用意するなど工夫をします。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業内容が難しすぎたため、「よく理解できなかった」などの感想が見受けられました。来年度以降、さらに改善いたします。						
履修登録者数	10名	定期試験 受験者数	10名	合格者数	10名	合格率	100%